

夏祭りの共催による地域交流について

平成15年4月より県立養護老人ホームから民間移管をして運営が始まり、「地域に開かれた施設」、「地域と施設利用者間の交流」等について取り組むこととした。地域住民と施設利用者の「交わり」や地域の中の施設創りを目的に、地域との共催による夏祭りに取り組んでいる。

福岡県

社会福祉法人

恵徳会

〒818-0111 福岡県太宰府市三条1-4-1 (養護老人ホーム双葉)
TEL: 092-922-3557 FAX: 092-922-6211

○法人設立年/昭和53年

○法人実施事業

- ①経営施設数合計: 10施設 (事業所)
②経営施設・事業【種別毎の数】:
特別養護老人ホーム…1、養護老人ホーム…1、
介護老人保健施設…1、デイサービス…1、デイ
ケア…1、ショートステイ…1、訪問介護事業…
1、在宅介護支援センター…1、居宅介護支援事
業…2

○法人の理念・経営方針

(基本理念)

「さりげなく喜び」「さりげなく温もり」「さり
げなく幸せ」をたしかに感じさせることができる
生活を支援します。

○取り組みの法人での位置づけ等

年間行事においても一番大きな催しである。行
事企画等も2ヶ月前から立案するなど、三条区役
員との活発な会議を開催し運営している。

○取り組みを実施している施設の概要

【施設名】

養護老人ホーム双葉

【施設種別及び利用定員】

養護老人ホーム 150名

○活動内容

◇活動開始年: 平成16年4月

◇活動の対象者:

養護老人ホーム双葉の利用者及び職員

◇活動の頻度・時間:

・毎月1回、1回あたり1時間程度
(10:30~11:30)

・毎年1回、1回あたり3時間程度
(18:30~21:30)

活動実施の背景、実施にいたった理由

平成15年4月1日付で福岡県立養護老人ホーム双葉は、民間移管して当法人が引き継ぎ、運営することとなった。「地域に開かれた施設」を目指し「地域と施設利用者間の交流」等について移管後直ちに検討した。

まず企画をしたのが、地元自治会との夏祭りの合同での実施である。地域住民と施設利用者の「交わり」を深め地域の中の施設づくりを目指したこの企画を、地元自治会長「太宰府市三条区区长」に打診した。地元自治会でも、夏祭り開催に使用している会場が狭いこと、大宰府天満宮の膝元で観光客や大型バスの交通も多い故に子供達が遊べる様な公園や広場がないこと、等に苦慮していた。その様な状況もあり、協力的で前向きな話し合いを行うことができた。結果、移管した年度(平成15年度)から共催の形での夏祭りを実施することが計画されたのである。

しかし、平成15年8月に局地的大雨による家屋崩壊で死亡者も出たこともあって、自治会の夏祭りは自粛することとなった。この年については、やむを得ず養護老人ホーム双葉の単独での夏祭りとなったが、次年度(平成16年度)からは地元「三条区」と養護老人ホーム「双葉」の共催での「三条サマーフェスティバル」を開始する運びとなった。

実施内容

夏祭りに地域の方々を招待している施設は多いと思うが、私共の施設では平成16年から地域との共催という形で夏祭りを実施しており、名前も「三条サマーフェスティバル」として、今年で6回目の開催となる。

企画の段階から地域役員の方々と何度も話し合いの場を持ち、プログラムの内容や費用面のこと、当日の担当割や準備・片付けの日程等、お互いの意見を出し合って、より良い夏祭りになる様にしている。夏祭り当日は勿論のこと、雰囲気盛り上げていくために、早い時期から子ども会が作成したポスターを施設内に掲示し、利用者・職員への盆踊りの指

導に、地域の民舞サークルの方々に何度も施設に
来所していただいている。

この様に、地域住民にも夏祭りが浸透したため
か年々参加者は増え、昨年は千人を越すまでにな
った。今年もすでに夏祭りの準備は始まっている。

活動効果 (利用者や職員、地域などの反応、影響)

三条サマーフェスティバルを開催する頃から、
当施設の敷地内の広場が、子ども達の「遊び場」
としても使われる様になり、夏休みのラジオ体操
や地域行事（どんど焼き）等にも敷地を提供して
いる。

日祭日や休み期間中は、芝生の上でサッカーを
したり、当施設の目の前の御笠川で釣りをしたり
と、その子ども達の姿を利用者が微笑ましく眺め
ている。日常的に地域住民と触れ合う機会が出来
たことは、「地域に根ざした活動」の賜物となっ
ている。

他には、子ども会が古新聞の回収に活動の一環
で来られたり、名所として知られている敷地内の
桜を花見の時期に婦人会や老人会に場所を提供し
たりと、施設と地域の交流はより深まっている。

今後の課題及び展開

様々な行事を催すには手狭な地域にあって、当
施設が広々とした敷地を開放したことで、これま
での活動は円滑に進んできた。今後も地域貢献活
動を活発に進められるよう、協力関係を深めてい
きたい。

本年度の三条サマーフェスティバルにおいて
は、隣地の身体障害者授産施設・福岡光明園との
三者共催の形で企画しており、さらに参加者数を
増やしていく方向で進めている。

主な経費や財源及び人員等

(年間あたり)

主な経費	経費概算額	主な財源	財源概算額
行事費 (支出按分)	1,008,000円	行事費 (予算)	1,200,000円
<合計>	1,008,000円	<合計>	1,200,000円

- ※施設・地域で行事費の1/2 按分
- ・取り組みに係わった職員数 8名
(職種等：施設長、事務長、相談員5名、栄養士)

